

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

MISSION

世の中から卒業をなくす。「学び」の障壁を取り除き、すべての人が学び続けられる世界をつくる。

学習コンテンツ数
9,000本

教育産業市場規模
2兆8,555億7,00万円

② 中長期の経営戦略

1. マーケティングとセールス強化

Web広告によるオンラインマーケティング施策強化、組織営業力強化。大企業向けはSaaSと顧客課題対応サービス組み合わせ。

2. カスタマーサクセス体制強化

導入初期段階の課題解決と継続的運用サポート提供。一部導入から全社導入へのアップセル推進でARPA向上。

3. 新規サービス展開

オンライン学習サービスと連関する新サービスの商品化進行。顧客ニーズを満たすサービス進化を常時検討。

③ 対処すべき課題

① 優秀な人材確保・育成

- ・ ミッション共感者の適時採用
- ・ 研修等の人材育成制度充実
- ・ 企業と人材の共成長体制整備

② 知名度向上

- ・ Schoo for Businessをはじめ各サービスの認知拡大
- ・ 社会人教育市場リーディングカンパニー地位確立
- ・ 大手企業提携等の事業展開推進

③ 利益創出・財務健全性確保

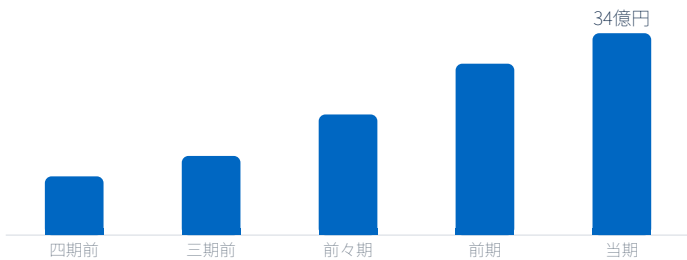
- ・ ストック型収益構造での費用先行の管理
- ・ 人件費・採用費・広告宣伝費の効率化
- ・ 顧客基盤拡大に伴う売上原価率低減

面接で使えるポイント

- ・ 2040年に日本の労働生産年齢人口が約6,200万人まで減少する中、社会人教育需要は拡大し…
- ・ 約9,000本のコンテンツと『オンライン×みんなで』のコミュニティ学習形態がSchooの最大の強み。
- ・ MRR・契約社数・ARPA・Net Revenue Churn Rateを軸に…

証券コード 264A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに

「世の中から卒業をなくす」というミッションの下

主力事業・セグメント

・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

55点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 47.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収

651万円

サービス業内 185位/524社

平均年齢

36.2歳

サービス業内 353位/527社

平均勤続

2.8年

サービス業内 472位/527社

女性管理職

25.0%

サービス業内 124位/371社

男性育休

87.5%

サービス業内 124位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)S c h o o 【264A】：決算情報

